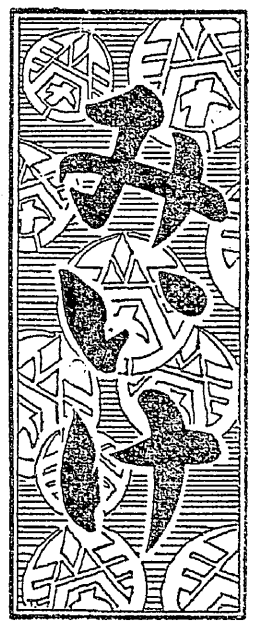


発行所
三池炭鉱労働組合
大牟田市不知火町二
電話3088番
編集兼発行人　平島敏治

才は無くとも人格は
具えざるべからず
ハイネ

早くも私鉄にゼロ回答
資本家の攻撃を叩け
炭労は柔軟闘争で戦術強化

春季闘争は二月三、四日東京でおこなわれた「春季闘争中央総決起大会」ではなばなしく火ぶたを切った。今年の春闘の柱である炭労は一万八千円（月二千円）の賃上げ要求にたいし、経営者はまだ回答を出していない。これに対し炭労は現在の貯炭量は相当あることなどからし闘争長期の見通しをたて当面の行動として二月下旬から職場要求をだし二―三割の減産を目標とした柔軟闘争に入り、三月上旬から戦術を強化して実力行使に入る。また私鉄はすでに要求を提出したがゼロ回答で交渉決裂した。決戦をいよいよ強化している資本家経営者の攻撃をまき返すために両労組をはじめ春闘陣列に加わる各単産は、長期闘争を準備してはげしく闘おうとしている。各組合の動きはつぎのとおり。

私鉄　二千五百円の賃上げを要求。一月二十日中央交渉決裂で、二十二日中労委に調停を申請した。こんどの闘い方としては、三月五日から集改札スト、指名スト、特定職場の部分ストなどを内容とする第一波実力行使、三月二十一日か二十三日に第二波として大手十三組合の一斉二十四時間スト、その数日後に第三波として大手中小をあわせた全国一斉二十四時間ストをおこなう。

全国金属　二千円以上の賃上げ、時間短縮、最低賃金制を要求。こんどの日程は二月十四、五日の中央委員会で決める。なお産別金属との統一大会は二月十六日東京原宿の社会事業会館でおこなわれる。

全鉱　金闘会議できめた最低千五百円（坑外）の賃上げ要求にもとづいて現在企業連ごとに要求作成中。十日までに要求提出を終える。回答期日は二月十七日。具体的なこんどの行動は二月十八日の第二回金闘会議できめる。

紙パ　賃上げ要求書作成中であるが、こんどの日程として傘下各組合は二十四日までに要求を決定、二十五日の臨時大会でスト権を確立、二十八日から交渉を開始する。各組合は三月二十五日までにスト権批准投票を終え、四月一日以降に実力行使に入る。

合化労連　大手三千円、中小三千円の賃上げ要求。スト権の合化労連移譲を昨年十一月末の臨時大会できめたが、現在各組合で批准中である。こんどの日程としては三月一―五日を闘いのヤマとして重点スト、部分スト、一斉ストなどの戦術を採用しながら長期柔軟な構えで闘うことを決めている。

全印総連　二千円の賃上げ時間短縮、最低賃金制などの要求を二月下旬までに一斉に提出。実力行使の第一波を三月上旬、第二波を三月中旬に行う。具体的な戦術については二月十七日に開く拡大中闘委員会できめる。

全日自労　一日五十円の賃上げ、一月二十五日就労、失業保険の期限延長、失対賃の増額、最低賃金の要求。こんどの日程と戦術については、拠点地区を設定して各省交渉をおこない、二月上―中旬に実力行使体制を確立、二月下旬第一波実力行使、三月上旬第二波実力行使、各省交渉、総決起大会、三月中、下旬最低賃金闘争を展開する。

全港湾　賃上げ二千円、夜荷役反対、賃金制度の固定化などの要求を二月六日一斉に提出し地方部毎の交渉を開始する。二月十七日に戦術委員会、三月中旬を闘争のヤマとし三月末を解決目標とする。

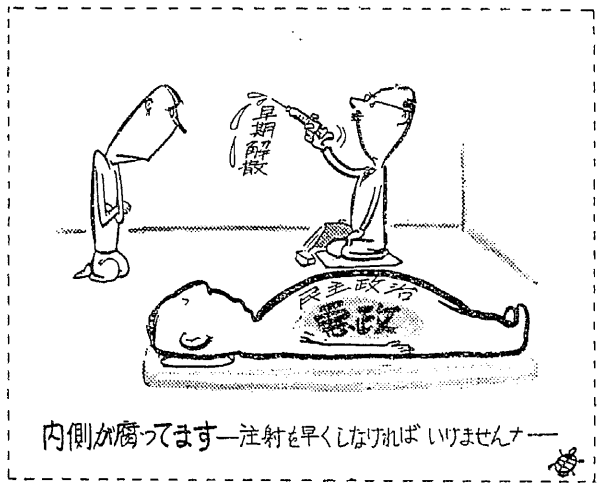
化学同盟　賃上げは一律千円プラスアルファ、最低賃金保障、労働協約で三月十日までに要求提出、三月下旬をヤマとし四月上旬までに解決をはかる。

新聞労連　賃上げ、労働協約、退職金の要求を二月上旬までに提出。具体的な闘い方は二月中に開かれる中執委で決める。

全石油　賃上げ二千五百円（年二回の組合は千二百円）の要求を二月中にまとめ、三月上旬一斉提出する。なお夏季一時金の要求額は前期獲得額プラスアルファときまった。

電機労連　賃上げ要求基準十八才―五百円、廿六才―千円、三十才―千五百円、廿三才―千八百円、四十才―二千三百円、一律十%の引上げ。要求提出は二月末日までで三月二十五日―四月二日を実力行使のヤマとする。

全国ガス　約二千円の賃上げ要求を一月二十日一斉提出。現在各社に約千円前後の回答がでているが組合は不満として拒否している。こんどの闘い方については十三、四日の地協闘争委員長会議できめる。



地公労は動評反対
三月上旬ヤマに準備進む

国鉄を先頭とする官公労の国公部会さん下各組合は、二千円から四千三百円の新賃金の要求をだして現在公労委に調停申請中であるが民間のヤマと合わせ三月上旬をヤマに闘う準備を進めている。地公部会では勤務評定反対や地方財政確立の闘いに重点をおき、あわせて賃金引上げ要求をも闘っていくことになっている。現在一月三十一日におこなわれた官公労幹事会の決定にそった各単組のうごきはつぎのとおり。

国鉄　昨年末に新賃金二千八百円の要求をだし公労委に調停申請中。当局は非組合員の拡大やチェック・オフの中止などで攻撃をかけてきている。組合は一月二十三日からおこなわれた静岡大会で本部体制を確立した。

全逓　賃金二千四百円の引上げ、最賃法の制定、不当処分撤回、スト権奪還の権利闘争を統一目標に闘うことを一月二十四日からおこなわれた第十六回中央委員会できめた賃金は公労委に調停申請中であるが、闘争をつよめ三月上旬の第一波をヤマに、中旬第二波、下旬から四月中旬にかけ第三波闘争をおこなう。このほか特定局制度撤廃のため三千万円をつぎこんで闘うことを決めている。

全電通　二千五百円プラス百九十円の賃上げ、最賃法、労働時間短縮などで闘うことを一月二十五日からおこなわれた中央委員会できめた。

全専売　千円プラス基本給四%の賃上げを要求、現在公労委に調停申請。当局は年末の処分にひきつづいて電話便用、組合事務所、専従のワクなどの問題でイヤがらせをしている。二月十一、二日の中央委員会で体制を固める。

全林野　新賃金三千円の要求をだし公労委に調停申請。勤務地手当その他については十六日に当局から回答がある予定。

全印刷　新賃金二千円を要求し一月六日公労委に調停申請した。当局は今年に入って非組合員拡大の動きをみせている。

全造幣　千五百円プラス基本給八%の賃上げを要求。一月十六日公労委に調停申請。二月上旬中執で春闘方針を確認するが、二月中旬の中央委員会で決定する。

機労　四千三百円の賃上げを要求。当局は昨年十二月二十日団交、話し合い、陳情、申し合せの拒否の通牒をだしている。そのため賃金交渉はストップしているが、機労は公労委に不当労働行為救済の申請をし、順法闘争で闘ってきたが、当局は一月十九日門司支部組合員五名を逮捕するなどロコツな弾圧で攻撃をかけている。

全農林　賃上げ、定員外職員の全員定員化、恩給法改悪反対、勤評反対を柱に闘う。二月中旬に実力行使全国統一職場大会、下旬に「統一職場大会」「時限座りこみ」「大衆交渉」などの実力行使、三月上旬には場所長に対し反覆実力行使をおこない闘いのヤマとする。

日教組　勤務評定反対闘争を精力的におこなうが、当面三月上旬を闘いの一つのヤマとして二月中旬土曜日曜に父母集会を全国的に実施、勤評実施反対の署名運動を全父母を対象とし三月末までおこなう。なお中央委員会を二月二十五、六日に開催し、行動の強化とこんどの闘争方針を具体的にきめる。

自信をもつて闘え
太田副議長を囲み懇談

去る十、十一日に開かれた西日本ブロック共闘会議に出席した総評太田副議長（合化労連委員長）は懇談副議長とともに来牟、午前十時から大地評で大牟田地区共闘会議に出席して、春闘の対策を練ったのち、午後五時から労働会館二階で春闘懇談会を開いた。

問　拠点闘争の場合は三池はどうなるか。

答　とにかく三鉱連が石炭を止めて他所を痛めつけることになる。相手は昨年の三月闘争でビックリしている。その自信をもってやらねばならない。相手は拠点闘争を恐れており、変いかぶさってきながらもそれを忘れていない。だから自信をもって職場で討論して貰いたい。柔軟な必要な態勢をとって行くことが必要だろう。

問　柔軟という解釈は。

答　いままでのスケジュール闘争にない何時でも引けるし前にも行けるということ。柔いということではない。弱いから柔軟ということでなくシガミついて行くということ。

問　総評の中でも炭労に攻撃が集中すると聞いているが。

答　炭労の本部は全体を締める意味でいっている。分析すると(1)今度の闘いは炭労が支えてやる(2)炭鉱経営者は石炭を各方面に送らないようになるので権威を失う。

しかし本心は炭鉱の経理は昨年程良くはないが、全体の景気としてはよいと思う。闘いが長くなるとこちらが堪ったものじゃないと思うよりも、相手はカナワンと思っている。それがわれわれの一つのせめ手である。相手も心の底ではドロンコにしたくないと思っている。その構えの中に短期決戦をもって行くということでしょうね。

問　地域地域で力量を発揮した闘争をするといえば、総評の指令権はどうなるか。拠点闘争が崩れると孤立して独走するのではないか。

答　少くとも四十日か五十日したら出回になる。これが三月末に現れて、そのまま決戦となりそれが駄目なら次の決戦で行く。総評の力量では決戦に持って行くところに出回を早くならすということですね。炭労が長引けば、他もなかなか止めない、そういう態勢が総評でとれたら炭労もプラスになるし全体もプラスになる。どこで結合させるかというと、妥結するときもやるときも各ブロックで話合うわけでこれは大きな前進だ。

闘争に備えて生活対策を急ごう
前進

詩　若禿

宮浦　永野隆輝

同僚達が話の肴に剛次たつけ
お前の頭を逆さにすれば
あご髭が頭髪の変りになると
だが鏡の中に歪められた私の風貌が
私に叫び訴える
五体の皮膚をひきむくような地熱と
生臭い排気の奔流に
どろどろとした汗の毎日の作業が続き
いつかひからびた雑魚達の中に
私も足掻き悲しみ怒り
服従しているほかに術はなかつた
会社のあらゆる弾圧と搾取に
手繰りよせられた網の中には
生活をうるほす一滴の水もない
二十数年の星霜の苦闘が
私の頭髪の一本々々をもぎとつていつたのだ
笑えぬ過去の道化師の顔
妻はこの若禿を「父ちゃん」と
愛称し
子供達はふくやかな掌で接撫してくれる
私にはいま組合の団結の鉄鎖と
あたたかい家族の柵がある
これからもこれから先も
生活に飢えた雑魚達ではもう我慢できない
明日の自由の泉を求めて
大きな一つの尾びれとなり
からみついてくる束縛の網を
たたき破らねばならない
そのときみんなは私の若禿を
笑えなくなるであろう

闘争積立金は、三月分を含めて一人平均一万円であり、全体として一億五千万円程度になる。この積立金と労働金庫からの融資を生活資金に当てるが、百十三日闘争の経験でも明らかなように、相当きりつめた生活を覚悟せねばならない。さらに三月から四月にかけて入学、進学の時期であり、それにかなりの出費を要する生活対策をたてることがとりわけ大切である。近日中に本部、支部、地域に夫々生活対策委員会を設け、主婦会と密接な連繋をとりながら、生活対策の徹底をはかることになるが、今から次のことがらを中心に長期闘争を勝ち抜く気構えをつくらねばならない。

× × ×

まず、生活設計をたてて計画的な生活を行い戦力を蓄積することである。いままで毎月積立てできた闘争積立金は、三月分を含めて一人平均一万円であり、全体として一億五千万円程度になる。この積立金と労働金庫からの融資を生活資金に当てるが、百十三日闘争の経験でも明らかなように、相当きりつめた生活を覚悟せねばならない。さらに三月から四月にかけて入学、進学の時期であり、それにかなりの出費を要することも考え、家族会議を励行し、給料は闘争生活対策として計画的な使用が必要であろう。

つぎに、酒食を伴う交際など無駄な出費をつつしむことは勿論のこと、日常生活必需品以外の物品は購入しない気構えで生活費の枠内生活を励行せねばならない。生活資金の枠内生活を守るということは統一と団結を乱さないためにも必要なことであるし、貯金を持っている者はその払下げを行わないような留意も重要である。無計画な掛買いで計画的な生活を崩したり、金融、質屋等を利用して将来の生活を破かいするような行為は厳にいましめねばならない。

× × ×

対外的な問題としては、華商連にたいする物資の共同購入についての協力要請や、市町村にたいする納税延期の要請、学校、PTA等にたいする入学金、授業料、PTA会費等の納入延期、遅延等諸行事について考慮を求める等広範囲にわたる生活対策が必要であるとすれば、「入学進学の一番金がかかる時にストをして迷惑だ……」といった弱音をはくむきもある。闘いは確に苦しいにちがいないが、苦しさを堪えて闘わねばならないのがわれわれの置かれている労使対立の実態であるから賃金闘争の持つ重要な意義を認識し、長期闘争にそなえて十分な生活対策をたてるよう、組合員ならびに家族の決意を望むものである賃金闘争の勝利を期して生活対策の確立をいそごう。

（闘争はすでに始まっている）